

# 転入者へのゴミ分別対応は十分か

## 衛生自治会代表者に連絡し、丁寧の説明している



稲留 光晴 議員

ゴミ分別の支援対策はどうか。  
**ゴミ出し困難者対策事業でサポートしている**

町長

大崎町は、リサイクル率連続12年日本一である。しかし住民の皆さんは日本一より住みやすい町にしてほしいとの思いがアンケート結果に書かれている。転入者へのゴミ分別対応は十分か。

**丁寧に説明し、資源ごみの分別と協力を求めている**

町長

大崎町は焼却炉をつくらないということ、志布志市と一部事務組合をつくっている。担当課と衛生自治会とも協力し、資源ゴミ分別と協力を求めている。

**高齢者や障がいのある方への現状と対策はどうか**

稲留議員

高齢者、障がいのある方への

本年1月末現在65歳以上の高齢者は4949人、障がいのある方は945人で、高齢者は700人である。介護認定の要支援者、要介護者及び障がいのある方について、ゴミ出し困難者対策事業により、52人をサポートしている。

**近隣自治体の住宅リフォーム事業の波及効果はどうか**

稲留議員

近隣自治体の住宅リフォーム助成事業は連続して予算を取って、今では商店の店舗リフォーム助成まで広がっている。この経済効果を把握されているか。  
**経済波及効果については把握していない**

経済波及効果については把握していないが、4市3町が実施していることを認識している。

リフォームに係る工事費について、4600万円から3億円ほどであると伺っている。

**近隣自治体の経済効果はどうなっているか**

稲留議員

住宅リフォーム助成事業による経済効果が活性化の一躍を担っている。近隣自治体の経済波及効果はどうなっているか。

**交付額に対して工事費の割合は10倍程度になっている**

建設課長

住宅リフォーム助成の状況H30年度 (本町建設課調べ)

自治体名	補助金の上限額	交付額	工事費波及効果
曾於市	15万円	943万8000円	1億5153万円
志布志市	15万円	1072万円	1億1267万円
鹿屋市	20万円	3918万5000円	3億876万円
垂水市	15万円	669万4000円	8740万円
肝付町	15万円	741万5000円	4679万円
錦江町	15万円	669万3000円	5494万円
南大隅町	15万円	961万3000円	8202万円

**交通の利便性の確保をどうすすめるか**

稲留議員

本町は高齢化率38%である。免許証を返納される高齢者も増えている。日常の生活で交通手段がない方も多い。高齢者福祉、交通弱者対策として利便性をどうすすめるか。

**31年度中に体制づくりに取り組む**

町長

本町においても早急に取り組むべき問題と認識している。31年度中に体制づくりができるよう取り組む。

**地方税制改正で国保税負担増となる。軽減を求める**

稲留議員

平成30年度税制改正(個人所得課税の見直し)で、国保税負担が増える。負担軽減を求める。

**所得額が増えるが負担が大きくならないよう算定する**

町長

給与所得控除及び公的年金控除の10万円引き下げに伴い、所得として10万円増えることになり、国保税の所得割額は増える。平成35年までに4方式から

3方式に見直す。資産割の廃止に伴い、所得割額、均等割額、平等割額、の見直しが必要になる。個人所得課税の見直しの部分も考慮し、被保険者の税負担が大きくなるように算定していく。

**均等割軽減を求める**

稲留議員

子育て世帯ほど均等割額が増える。所得制限なしで均等割軽減が必要と考えるが、町長の見解を求める。

**被保険者の負担が大きくなりたくないよう算定する**

町長

均等割の見直しについても平成35年度を目標に被保険者の所得や景気など勘案し、税負担が大きくなりたくないよう算定する。